

新下水道ビジョン（仮称）の構成（案）

第 1 章 はじめに

1. 新下水道ビジョン作成の目的

今回（第 2 回）
ご議論頂く
（資料 3-1, 3-2）

前回（第 1 回）
（資料 1）で
提示

第 2 章 社会経済情勢の変化と転換が求められている我が国のインフラ

1. 我が国のインフラのあり方を左右する社会経済情勢の変化

- (1) 人口減少・節水型社会の進行による水インフラ需要の減少
- (2) 財政状況の変化によるインフラ関係投資・公務員数の制約
- (3) インフラの老朽化、大規模災害の発生リスクの増大
- (4) 世界の人口・経済成長による水ストレスの増大と水ビジネス市場の拡大
- (5) 豊かな水環境への希求、気候変動によるゲリラ豪雨・渇水等の頻発
- (6) 水、資源、エネルギーのひっ迫

前回（第 1 回）
（資料 5-1）で
提示

2. 社会経済情勢の変化を踏まえた国民、社会が求めるインフラ像

第 3 章 21 世紀社会における新たな下水道の姿と目標

1. 21 世紀社会における下水道像（5 つのスローガン、コード）

2. 基本コンセプトと長期的な目標

- (1) 「基本コンセプト」と「3 つの柱」
- (2) 「3 つの柱」の基本方針と長期的な目標

前回（第 1 回）
（資料 6）で
提示

今回（第 2 回）
ご議論頂く
（資料 4-1, 4-2）

第 4 章 中期的施策展開

1. 現行下水道中期ビジョンの目標に対する達成状況

- (1) 水のみち
- (2) 資源のみち
- (3) 施設再生
- (4) 経営と管理

前回（第 1 回）（資料 7-1）で提示

2. 施策展開の視点

3. 中期目標（10 年）と具体施策

- (1) 水・資源・エネルギー循環のみちの構築
- (2) 持続可能性の追求
- (3) 新たな価値共創

第 3 回～第 7 回で
テーマ別にご議論頂く予定

第 5 章 おわりに